

(記入例)
2019年度 事業所職員名簿

(2019年4月1日現在)

【小規模保育事業A型・事業所内保育事業(小規模A型)】

施設名	ふくおか保育園	定員	19人
-----	---------	----	-----

1 入所児童数及び保育士数

(1) 4月1日現在の入所児童数に対する必要保育士数

区分	入所児童数(人)			必要保育士数		現員 保育士数 ※常勤換算 すること
	保育の利用 児童数	私的 契約児数	合計	算出数 (小数点第2位以下切捨て)	合計	
0歳児	4		4	÷ 3 ≒ 1.3人	6人	7人
1・2歳児	15		15	÷ 6 ≒ 2.5人		
3歳児	0		0	÷ 20 ≒ .人		
4歳以上児	0		0	÷ 30 ≒ .人		
上記年齢区分ごとの配置基準+1				1人		
加配保育士	保育標準時間認定を受けた子どもが 利用する場合は1人加配(非常勤可)				1人	

※各年齢区分の算出数と加配保育士数を合計し、小数点第1位までを四捨五入して整数にて記入すること

(例) 3.8 + 1 に加配の1を足して5.8
 小数点第1位を四捨五入し、6となる。

※ 短時間勤務の保育従事者・常勤の保育従事者以外の保育従事者について

①短時間勤務(1日6時間未満又は月20日未満勤務)の保育従事者

次の条件の全てを満たす場合は、配置基準や加算算定上の定数の一部に短時間勤務者を充てることができる。

- ・ 常勤の保育に従事する者が各組や各グループに1名以上(乳児を含む各組や各グループであって当該グループに係る配置基準上の定数が2名以上の場合は、1名以上ではなく2名以上)配置されていること。
- ・ 常勤の保育従事者に代えて短時間勤務の保育従事者を充てる場合の勤務時間数が、常勤を充てる場合の勤務時間数を上回ること。

②1日6時間以上かつ月20日以上勤務する保育従事者

各保育施設・事業所の就業規則等で定めた勤務時間を下回る者のうち、1日6時間以上かつ月20日以上勤務する者についても①と同様に扱うこととする。

①, ②の従事者を配置基準等の一部に充てる場合は、以下の通り、常勤職員数に換算することとする。

〈常勤換算値を算出するための算式〉

短時間勤務の保育従事者及び常勤の保育従事者以外の保育従事者の1か月の勤務時間数の合計 ÷

各施設・事業所の就業規則等で定めた常勤職員の1か月の勤務時間数 = 常勤換算値

(2)クラス編成及び保育士配置状況

組名	年齢	入所児童数			担当保育士名	
		保育の 利用児童数	私的契約 児童数	合計	正規職員	賃金職員
つぼみ	0歳	4	0	4	正規A	賃金D
ひよこ	1歳 2歳	6 9	0	15	正規B 正規C	賃金E
合計		19	0	19	/	

2 管理者

氏名	年齢	保育士資格 の有無	採用年月日	勤続年数	本俸額	管理者設置 加算算定の 有無
ふくおか 花子	50	有 無	H30.4.1	1		有
				26		無

※勤続年数について

上段…当該施設における勤続年数

= 処遇改善等加算に係る加算率認定申請書の『現に勤務する施設における勤続年数』
と同じ年数

下段…当該施設と他の施設の合計通算勤続年数(短時間勤務は含みません。)

= 処遇改善等加算に係る加算率認定申請書の『合計』と同じ年数

3 保育士(正規職員・賃金職員)

* 記入方法

ア 勤続年数について

上段…当該施設における勤続年数

= 処遇改善等加算に係る加算率認定申請書の『現に勤務する施設における勤続年数』
と同じ年数

下段…当該施設と他の施設の合計通算勤続年数(短時間勤務は含みません。)

= 処遇改善等加算に係る加算率認定申請書の『合計』と同じ年数

イ 区分欄について

下記の表に基づき、番号を記入してください。

区分番号4番「その他の保育士」の職員については、備考欄に具体的な業務内容を記入してください。

また、看護師資格や准看護師資格を有する保育士はその旨を備考欄記入してください。

※その他

他の保育所や地域型保育事業所、認可外保育施設等との兼務の状況があれば、備考欄に記載してください。

区分	番号	区分	番号
最低基準上の保育士	1	障がい児保育 担当保育士	3
保育標準時間認定の加配 保育士	2	その他の保育士	4

番号	正規・賃金	氏名	年齢	採用年月日	勤続年数	1日当勤務時間	1月当勤務日数	賃金単価(円)	担当年齢	区分	備考
1	正規賃金	正規A	45	H30.4.1	1 14	8	22	時給・日給(月給) 300,000	0	1	
2	正規賃金	正規B	43	H30.4.1	1 11	8	22	時給・日給(月給) 290,000	1	1	
3	正規賃金	正規C	28	H30.4.1	1 6	8	22	時給・日給(月給) 230,000	2	1	
4	正規賃金	賃金D	28	H30.4.1	1 6	8	22	時給・日給(月給) 230,000	0	1	看護師
5	正規賃金	賃金E	25	H30.4.1	1 3	8	22	時給・日給・月給 1,000	1・2	1	
6	正規賃金	賃金F	25	H30.4.1	1 3	8	22	時給・日給・月給 1,000		2	
7	正規賃金	賃金G	22	H31.4.1	0 0	5	15	時給・日給・月給 1,000		3	
8	正規賃金	賃金H	22	H31.4.1	0 0	5	15	時給・日給・月給 1,000		3・4	週休・年 休代替
9	正規賃金	賃金I				5	15	時給・日給・月給 1,500		4	派遣 週休・年 休代替
10	正規賃金							時給・日給・月給			

(5H×15日)×3人=225時間
常勤は月176時間勤務なので、
常勤換算値は225÷176=1.2
となるため、1人と換算する。

4 調理員等(正規職員・賃金職員)

* 記入方法

ア 勤続年数について

上段…当該施設における勤続年数

＝処遇改善等加算に係る加算率認定申請書の『現に勤務する施設における勤続年数』
と同じ年数

下段…当該施設と他の施設の合計通算勤続年数(短時間勤務は含みません。)

＝処遇改善等加算に係る加算率認定申請書の『合計』と同じ年数

イ 資格の有無欄について

管理栄養士、栄養士または調理師の資格を有している場合に、該当する資格を○で囲んでください。(※複数の資格をもっている場合は、該当する資格全てに○を付けてください。)

ウ 区分欄について

下記の表に基づき、番号を記入してください。

区分番号3の「保育補助(朝夕の保育士配置特例適用)」については、「補助者としての勤務年数・家庭的保育者・子育て支援員研修(地域型保育コース)修了者・平成29年度子育て支援員研修(地域型保育コース)受講予定」などの適用要件を記載してください。

また、区分番号4番「保育補助(上記3以外の保育補助)」と5番「その他」の職員については、備考欄に具体的な業務内容を記入してください。

区分	番号	区分	番号	区分	番号
調理員	1	保育補助 (朝夕の保育士配置特例適用)	3	その他	5
事務員	2	保育補助 (上記3以外の保育補助)	4		

番号	正規・賃金	氏名	年齢	採用年月日	勤続年数	1日当勤務時間	1月当勤務日数	賃金単価(円)	調理従事の有無	資格の有無	区分	備考
1	正規 賃金	正規J	40	H30.4.1	1 ----- 5	8	22	時給・日給・月給 263,000	有 ・ 無	管理栄養士 栄養士 調理師	1	
2	正規 賃金	賃金K	30	H30.4.1	0 ----- 0	8	10	時給 日給・月給 7,200	有 ・ 無	管理栄養士 栄養士 調理師	1	
3	正規 賃金	賃金L	25	H30.4.1	0 ----- 0	3	22	時給・日給・月給 900	有 ・ 無	管理栄養士 栄養士 調理師	3	子育て支援員 研修受講済
4	正規 賃金	保育補助M	48	H31.4.1	0 ----- 0	3	22	時給・日給・月給 900	有 ・ 無	管理栄養士 栄養士 調理師	4	延長保育の 食事片づけ ・掃除など
5	正規 賃金			..	-----			時給・日給・月給	有 ・ 無	管理栄養士 栄養士 調理師		